

業務用高精度遺伝子検査キット solouno(ソロウノ)




Charites

DNA × Nutrition Support Program

遺伝的な違いや体質を明らかにして
効率よく競技力の向上や、トレーニングに
活かす動きが世界各国で広がってきています。
個人個人の体質に合うオーダーメイドサービスの
提供にお役立てください。

株式会社カリテス
ニュートリションプロデュース本部

 販売代理店：
bloom+ ブルームプラス合同会社

共同開発

開発元：株式会社グリスタ

山元大輔 東北大名譽教授

科学誌「Nature」の表紙を飾る理学博士
化学の教科書にも登場

福典之 順天堂大学准教授

日本のスポーツ遺伝学第一人者
肉離れに関する遺伝子の発見等

メディアなど

日本経済新聞



一般社団法人
共同通信社



Hakuhodo DY
media partners

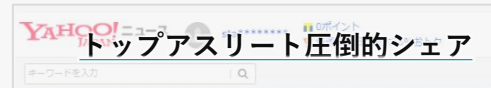
日本唯一の業務用遺伝子分析
取り扱い企業グリスタ

2018年リリース

日本を代表する遺伝学者達と開発

カラダの専門家向け専用ツール (一般購入不可)

最新エビデンスによるレポートニング



政策立案に関わる機関の健康部門の専門員

浪野日向子が取り組む飛距離アップへのトレーニング

11/1(月) 18:18 配信 3 3 3



1Wを切り切る浪野日向子

◇国内女子◇樋口久子 三菱電機レディスゴルフトーナメント 最終日 (31日) ◇武蔵丘GC (埼玉) ◇6550yd (バー72)

【画像】浪野日向子の大名行列がこちらです

専属トレーナーとして浪野日向子をサポートする斎藤大介氏は、浪野の今シーズンの状態を「身体の変化が少ない」と評価している。ケガがないことに加え、筋肉の張りや体重までシーズンを通してほぼ一定しているのだという。

浪野が米国から帰国した今年7月、初めて本人から「飛距離を伸ばしたい」という要望を聞いた。それは、年初から取り組んできたスイング改進に一定の手応えが見え始めたこと、米ツアーで感じた飛距離への渴望がマッチしたタイミングだった。

斎藤氏は飛距離アップには、筋発力の向上が大切だと言う。重い物を持ち上げる筋肉ではなく、短時間で強い力を生む筋肉。前者が遅筋（赤筋）で後者が速筋（白筋）と呼ばれているが、DNA検査で浪野の筋肉の性質を調べた結果、速筋（白筋）の割合が非常に高かったという。それは、陸上の投てき種目出身である両親のDNAを受け継いでいるともいえる。実際、浪野は小学生のときにソフトボール投げで58mを記録して、岡山県で2位になったこともあるほどだ。

ゴルフスイングにおける筋発力として、斎藤氏は垂直方向へジャンプする動きを重視している。浪野も「70cmくらいの箱に飛び乗ったり、片足で30cmの台にジャンプしたり、バーベルに左右5kgくらいの重りを付けてスクワットからジャンプしたり…。最近では本場にジャンプが得意な選手として、トレーニング内容を強いられた。それは、その選手が飛距離アップ

遺伝子の取り扱いにリスクはあるのか？



エビデンス

日本唯一の業務用特化 & トップアスリート圧倒的シェア

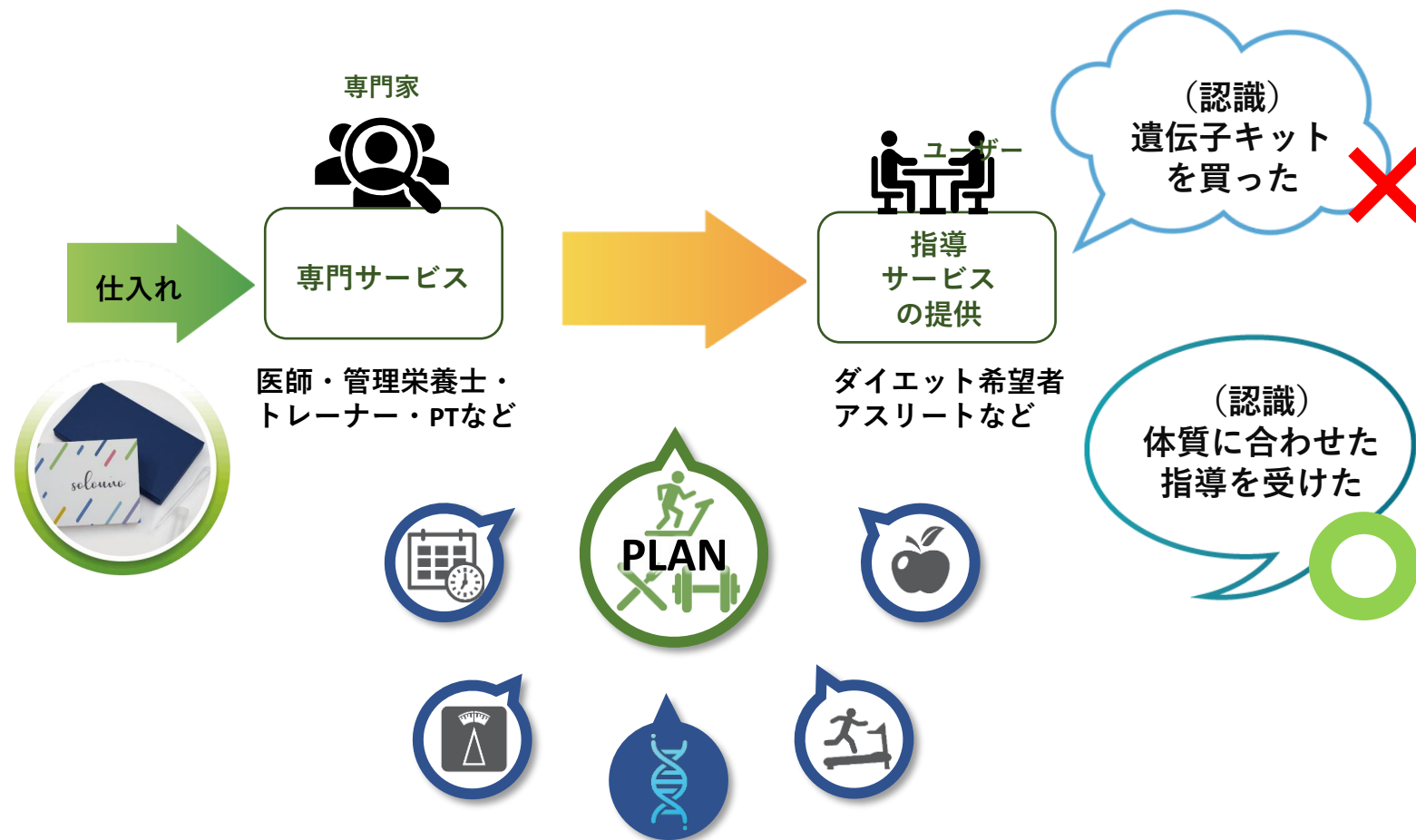
肥満に関連しないことが明らかになっている「肥満遺伝子」のように、採用することそのものがリスクになるような項目は存在しません。日本を代表する遺伝学者と開発した「業務用遺伝子分析」を活用した取り組みが可能です。非常に多くの著名な五輪メダリストやプロアスリートが活用しています。



法的リスク

アメリカでは日本で見られるような遺伝子キットの小売が禁止されています。日本では株式会社グリスタで共同開発した物以外では、小売キットしか存在せずまた経済産業省でも小売用の遺伝子キットの在り方について検討会議がなされています。開発元の株式会社グリスタは、政策立案に関わるレジリエンスジャパン推進協議会のヘルスケア・医療部門の委員にも選出されており、小売用キットを採用することによる法的リスクが存在しません。

「キットの購入」という概念がなくなる



分かること

 瞬発系パフォーマンスへの影響

 持久系パフォーマンスへの影響

 スポーツ傷害への影響

 疲労回復への影響

 体脂肪への影響

 骨への影響

 メンタル・睡眠への影響

 肌老化への影響

瞬発パフォーマンスへの影響



筋力がアップするのは筋肉の束が太くなるということですが、筋肉に負荷をかけて収縮させると筋線維の一部が破壊されます。破壊された筋線維は、再生する時にひと回り大きくなります。トレーニングによる破壊と回復を繰り返して、だんだんと太く強靱な筋肉になっていきます。そのため、トレーニング後に筋肉を再生させるための栄養補給と休養が必要です。

インパクトスコアが高いほど、瞬発パフォーマンスへの影響が高い傾向です。



体脂肪への影響



食べ過ぎを防ぐには、満腹中枢を刺激し満腹感を得る必要があります。満腹中枢を刺激するためには、早食いを止めて、よく咀嚼することが大切です。また、食事の際、血糖値が急激に上がると脂肪がつきやすくなるため、血糖値のコントロールが必要となります。食物繊維が豊富な野菜は、食事の最初に食べると血糖値の上昇を緩やかにする働きがあります。

インパクトスコアが高いほど、体脂肪への影響が高い傾向です。





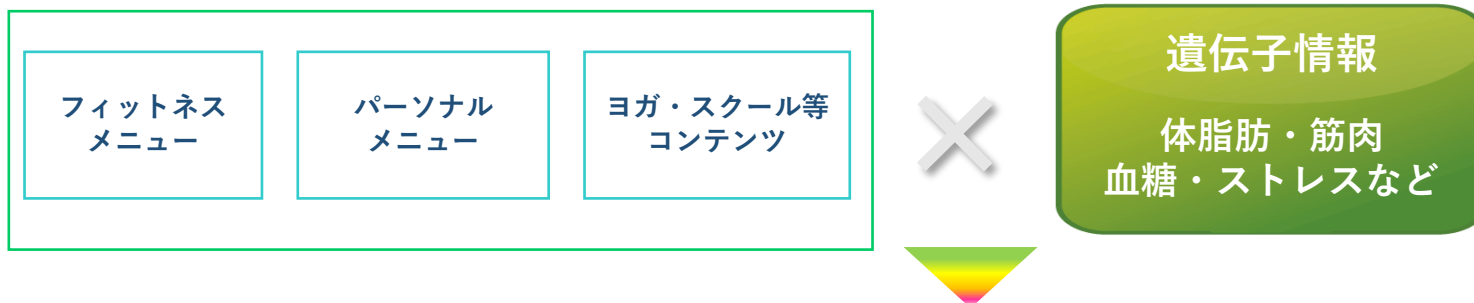
御社のコンテンツに遺伝子情報を加え

より精度が高いパーソナルデータを基に個別化対応を実現する



顧客満足度を引上げ、LTV・入会率・退会率の改善を目指す

御社サービス × solouno = 他社にないオリジナル個別化サービス



★OEMレポートの作成

御社スタッフ様が見て分かる体質情報結果レポートを

作成し通常サービスにすぐ活用出来る体制にする



例：御社独自の「体質別パーソナルトレーニング」サービスを提供

検査結果を参考にした各ユーザーの体質に合わせてメニューを提供する

仕入による活用

- 結果は店舗様へデータ又は郵送でお届け
- 表紙を変えたりページ追加、PDF化が可能



【メリット】

自由度が高い

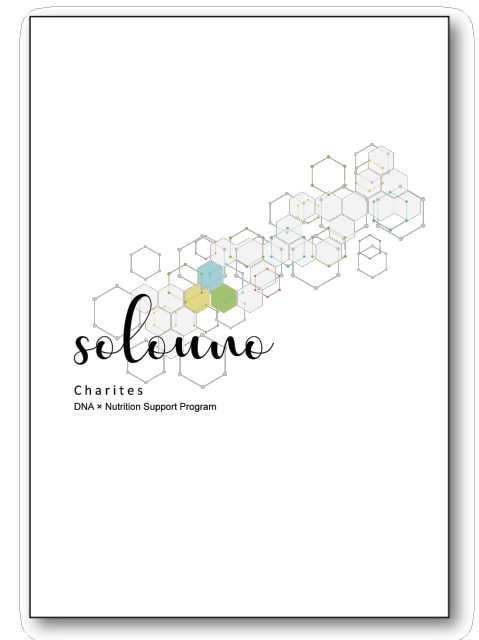
結果的にコストは一番安く済む

【デメリット】

社内でレポート活用研修が必要

自社で遺伝子情報の保管やキットの仕入れが必要

▶ カリテスがサポートします！

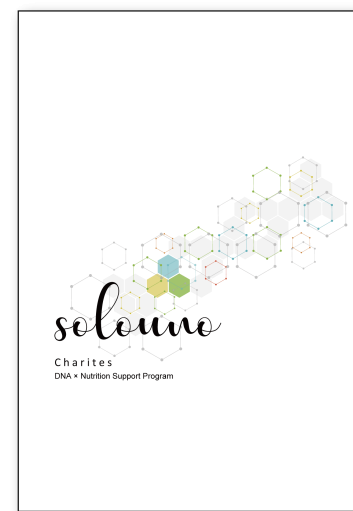


仕入による活用

価格	@30,000円～（税別） ※条件により別途お見積り
支払いサイト	月末締め翌月末支払



ポスト投函から
約4週間でデータ納品



※お気軽にお問い合わせ下さい。

ブルームプラス合同会社 花等寛将
bloom.planning.kato@gmail.com
080-5472-7983